

ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	<p>保育科 教授</p> <p>遠藤 清香 (えんどう さやか)</p> <p>ENDO Sayaka</p>
所属	保 育 科
学位	博士（特別支援教育、応用行動分析）（オハイオ州立大学） 修士（心理学）（慶應義塾大学） 修士（教育学）（オハイオ州立大学）
資格・免許	小学校教諭二種免許状（平 17 小 2 第 23 号） 臨床心理士（登録番号 15454） 公認心理師（登録番号 26419）
学歴・職歴	<学歴> 1995 年 3 月 慶應義塾大学文学部人間関係学科心理学専攻卒業 （学士（人間関係学）） 1997 年 3 月 慶應義塾大学大学院社会科学研究科教育学専攻修士課程修了 （修士（心理学）） 2001 年 8 月 オハイオ州立大学大学院教育学研究科特別支援教育・応用行動分析学専攻博士課程修了 （博士（特別支援教育、応用行動分析）、修士（教育学）） <職歴> 2001 年 7 月 Hawthorne Country Day School（私立特別支援学校：米国） 教諭（2005 年 1 月まで） 2005 年 4 月 山梨学院大学附属小学校（現：山梨学院小学校）教諭 （2013 年 3 月まで） 2012 年 4 月 山梨学院大学健康栄養学部管理栄養学科（教職課程） 兼任講師（担当科目：「教育相談」）（現在に至る） 2013 年 4 月 山梨学院短期大学保育科 准教授（2017 年 3 月まで） 2017 年 4 月 山梨学院短期大学保育科 教授（現在に至る） 2017 年 4 月 山梨学院短期大学 保育科長（2020 年 3 月まで） 2020 年 4 月 山梨学院短期大学 学長（現在に至る）
担当科目	インクルーシブ保育Ⅰ・Ⅱ 特別支援教育論 子育て支援の理論と方法 教育相談 修了研究
専門分野	特別支援教育 応用行動分析学 教育相談
現在の研究テーマ	インクルーシブ保育 教育の現場での行動コンサルテーションのあり方
競争的資金等の研究課題	—
所属学会	日本行動分析学会 日本教育心理学会 日本特殊教育学会 日本臨床心理士会 山梨県臨床心理士会 日本保育学会 日本数学教育学会 日本保育者養成教育学会
メッセージ	聴くこと、考えること、対話すること、を大切にしていきたいと思っています。学生の皆さんと一緒に勉強できるのがとても楽しみです。短期大学での2年間がみなさんの将来にとってかけがえのないものとなるよう努めてまいります。

教育		
2022年4月～2023年3月		
教育方針	子どもの自己肯定感を育むことができる保育者を養成したい	
授業	授業の工夫	<p><インクルーシブ保育Ⅱ></p> <p>特別支援学校での勤務経験、小学校での特別支援教育コーディネーターの経験を生かし、個別の指導計画の手立ての書き方を中心に演習を構成した。</p> <p><特別支援教育論></p> <p>Less Teaching, More Learning をモットーに、授業では、最初に課題を与え、あとは、学生たち自身が活動しながら学びを深める構成とした。教科書は自宅で読んできて、授業では各学生が質問をし、その内容を元に討議することを基本の形とした。</p> <p><子育て支援の理論と方法></p> <p>保護者に寄り添った対応ができるよう、カウンセリングの技法をとり入れた面談技法をロールプレイを通して学ぶ機会を多く設定した。スキルを学生が自己評価できるようルーブリックの活用も行った。</p>
	授業改善のための取組	<p>毎授業学生から授業構成・環境等について意見をもらい、次回・次年度の改善の参考にしている。また、今日的な話題をより多く学生に提供できるように、研修会に継続的に参加し情報収集している。</p> <p>(参加した研修会タイトル:「子どものこころと親子のそだち」-『子どもの遊び』から考える-)</p>
ゼミ	ゼミ活動 (修了研究)	<p>(修了研究)</p> <p>ゼミ生4名が研究を行った。うち1名が全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第36回学生研究発表会」で発表を行った。</p>
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	<p>(修了研究テーマ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2歳児の気になる行動に対する保育者の捉え ・気持ちの切り替えが難しく不適切行動を起こす4歳児へのソーシャルスキルトレーニングの効果 ・障がいのある児童に見られる食行動とその支援 ・動物介在活動の実際-活動の観察と保育者へのアンケート-
課外活動	—	

教育（つづき）			
2022年3月以前			
主な教育業績	<p><2021年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ゼミ学生が、全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第35回学生研究発表会」で修了研究を発表した。 		
	<p><2020年度></p> <ul style="list-style-type: none"> ゼミ学生が、全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第34回学生研究発表会」で修了研究を発表した。 		
	<p><2018年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業演習で、ゼミ生が創作劇活動を行い、県内4つの保育施設・障害児施設で発表を行った。この活動は山梨学院学生チャレンジ制度に採択された。 		
	<p><2016年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業演習で、ゼミ生が重症心身障害児者施設でのイベントの企画・実施を行った。この活動は山梨学院学生チャレンジ制度に採択された。 		
	<p><2015年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業演習で、ゼミ生が児童養護施設退所者支援のチャリティー活動を行った。この活動は新聞2社の取材を受け掲載された。 		
	<p><2014年度></p> <ul style="list-style-type: none"> 障害のある子どもとその家族のための映画観賞会を企画・実施した。この活動は、大学コンソーシアムやまなしの学生イニシアティブ事業に採択された。 ゼミ学生が、全国保育士養成協議会関東ブロック主催「第28回学生研究発表会」で修了研究を発表した。 		
研究			
2022年4月～2023年3月			
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等	
<p>（著書）</p> <p>実践事例を通して具体的ななかかわりを学ぶ 保育現場における特別支援 （共著）</p>	2023年2月	教育情報出版	
2022年3月以前（主なもの）			
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等	
<p>（著書）</p> <p>信頼関係をつくる保護者対応（保育ブック レットシリーズ②） （単著）</p>	2022年3月	一藝社	
<p>（著書）</p> <p>新版「障害児保育」（コンパクト版保育者養成 シリーズ） （共著）</p>	2018年3月	一藝社	

研究（つづき）		
2022年3月以前（主なもの）（つづき）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（学術論文） 保育現場で起こりうる子どもの衣服に関する事故・危険の実態調査 （共著）	2022年3月	山梨学院短期大学研究紀要 第42巻
（学術論文） 不安を抱える保護者が保育者との信頼関係構築により安定に向かうプロセス （共著）	2022年3月	山梨学院短期大学研究紀要 第42巻
（学術論文） 繰り返し起こる子ども同士のトラブルに対する保育者・小学校教諭の言葉がけの比較 （共著）	2021年3月	山梨学院短期大学研究紀要 第41巻
（学術論文） 身近な相談相手の存在が地域ケアサービスの利用に及ぼす影響－山梨県における産前産後ケアセンターの利用動向に関する探索的分析－ （共著）	2020年3月	山梨学院短期大学研究紀要 第40巻
（学術論文） 山梨県における産前産後ケアセンターの利用動向とその規定要因：アンケート調査の結果を用いた実証分析 （共著）	2020年3月	山梨学院大学経営学部経営論集 第1号
（学術論文） 出産・育児における援助要請の判断－場面想定法による実証分析－ （単著）	2019年3月	山梨学院短期大学研究紀要 第39巻
（学術論文） 保育現場における気になる子への支援－トークンエコノミー法を活用した不応行動の改善－ （共著）	2018年2月	山梨学院短期大学研究紀要 第38巻
（その他：報告書） 山梨県児童養護施設退所者調査報告書～退所者の10年間のあゆみ～ （共著）	2018年3月	山梨学院短期大学地域連携研究センター（山梨県社会的養護研究会）・山梨県児童養護施設部会

<p>社会貢献</p> <p>産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等</p>
<p>2022年4月～2023年3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関東私立短期大学協会 理事 (2020年～現在に至る) ・ 日本私立短期大学協会 理事 (2020年～現在に至る) ・ 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムやまなし 理事 (2020年～現在に至る) ・ 山梨学院小学校 学習カリキュラムセンター 常任研究員 (2005年～現在に至る) ・ 山梨学院小学校・山梨学院幼稚園 学習支援アドバイザー (2014年～現在に至る) ・ 山梨県子ども子育て会議 委員 (2018年～現在に至る) ・ 山梨人ねっこアートワーク 選考委員 (2019年～現在に至る) ・ 聖愛幼稚園 特別支援アドバイザー (2019年～現在に至る) ・ 山梨県臨床心理士会子育て支援委員会 副委員長 (2020年～現在に至る) ・ やまなし幼児教育推進委員会 委員 (2021年～現在に至る) ・ 山梨県教育庁 幼児教育アドバイザー (2021年～現在に至る) ・ 山梨学院幼稚園 園内研修会講師 (2021年～) ・ 山梨県保育協議会主催 (山梨県委託事業) 保育士等キャリアアップ研修会「障害児保育」講師 (2018年度、2019年度、2021年度、2022年度)
<p>2022年3月以前 (主なもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山梨県児童館連絡協議会主催 児童厚生二級指導員研修会 講師 (2021年) ・ 認定こども園 研修会講師 (2019年度) ・ 鳴沢保育所 園内研修会講師 (2018、2019年) ・ 山梨学院大学 免許状更新講習 講師 (2014、2015、2016、2017、2018、2019年) ・ 山梨県保育協議会主催 (山梨県委託事業) 保育士等キャリアアップ研修会 「障害児保育」講師 (年2回) (2018年度、2019年度) ・ 山梨県保育所等訪問支援連絡協議会 保育所等訪問支援研修会 講師 ((2019年) ・ 山梨県児童館連絡協議会主催 放課後児童支援員認定資格研修会 講師 (2018、2019年) ・ 山梨県保育協議会主任保育士研修会 講師 (2019年) ・ 笛吹市石和第五保育園 特別支援アドバイザー (2019年) ・ 鳴沢保育所保護者会主催子育て講演会 講師 (2019年) ・ やまなし保育フェア あいさつ (2019年) ・ 第10回子ども・子育て支援全国研究大会 2019 in 山梨 第6分科会 講師 (2019年) ・ 笛吹市保育士保育内容研究委員会 助言講師 (2019年～2021年)
<p>受賞 ※個人、所属団体</p> <p>—</p>